

# 『営農アンケート』集計結果の説明

～吉原地区集計～

1

令和3年2月9日  
香南市農林水産課

## 『営農アンケート』集計結果の説明目的

- 営農アンケートの結果を地区会合の参加者間で共有し、**地区での共通課題を参加者で確認**する。
  - 農地所有者や農業者の年齢構成を知り、後継者の有・無を含め、今後の地区の農業継続性の現状を理解する。
  - 農業者や農地所有者の農地の現状認識を確認する。
  - 持続可能な農業に向けての考え方の傾向を共有する。
- アンケートの内容をできるだけ可視化し、地区の会合で**活発な議論を呼ぶ材料**とする。
  - 自由記述意見をコメントとして記述し、できるだけ生の声を再現する。

## 注) 営農アンケートの利用について

- ① アンケートでご回答いただきました内容は、『人・農地プラン』事業関係の事項に利用させていただき、他の目的では使用しません。
- ② 地区の会合等でアンケートの集計結果のまとめを説明する際に、お名前などを含めてプライベートな事項は出ないように処理したうえで、コメントを利用させていただきます。

地区の皆さま、ご了承をお願いいたします。

## 『営農アンケート』の概要

- **目的**：人農地プランの策定に向けて、農地所有者、後継者、耕作者の現状、今後の営農の意向を把握する。
- **対象**：香南市にある農地の所有者、後継者、耕作者
- **方法**：郵送でのアンケートへの回答、または農業委員・推進委員による戸別訪問での聞き取り
- **使用データ**：農家台帳（令和元年12月16日時点）
- **件数**：宛先不明等を除いた実質 5,864件 （総数 7,302件）
- **実施**：令和元年12月～令和2年7月
- **回収終了**：令和2年9月23日
- **回収件数**：3,330件 （56.8%）
- **面積**：1520ha （64.4%）

# 吉原地区の営農アンケート回収状況

5

(注) 農業委員・農地利用最適化推進委員による個別訪問調査も含む

- 290通送付し返信数は146通であり、返信率50.3%となった。
- 返信者の農地所有面積集計では、地区全体の52.4%となった。

表1) 地区別返信率 (人数)

No.	地域	実質数	返信数	返信率
1	佐古	303	185	61.1%
2	西野・大谷・深淵	560	319	57.0%
3	下井・上岡	314	208	66.2%
4	東野	433	216	49.9%
5	富家	285	156	54.7%
6	香宗	235	143	60.9%
7	吉原	290	146	50.3%
8	古川	200	130	65.0%
9	赤岡	174	118	67.8%
10	徳王子・岸本	592	344	58.1%
11	山南	484	266	55.0%
12	山北	380	203	53.4%
13	西川	247	140	56.7%
14	東川	209	113	54.1%
15	舞川・撫川・奥西川	103	57	55.3%
16	西山・坪井	397	231	58.2%
17	十ノ木・上夜須	181	95	52.5%
18	夜須川・細川・国光	207	124	59.9%
19	羽尾	36	26	72.2%
20	手結山	234	110	47.0%
	合計	5,864	3,330	56.8%

表2) 地区別返信率 (面積)

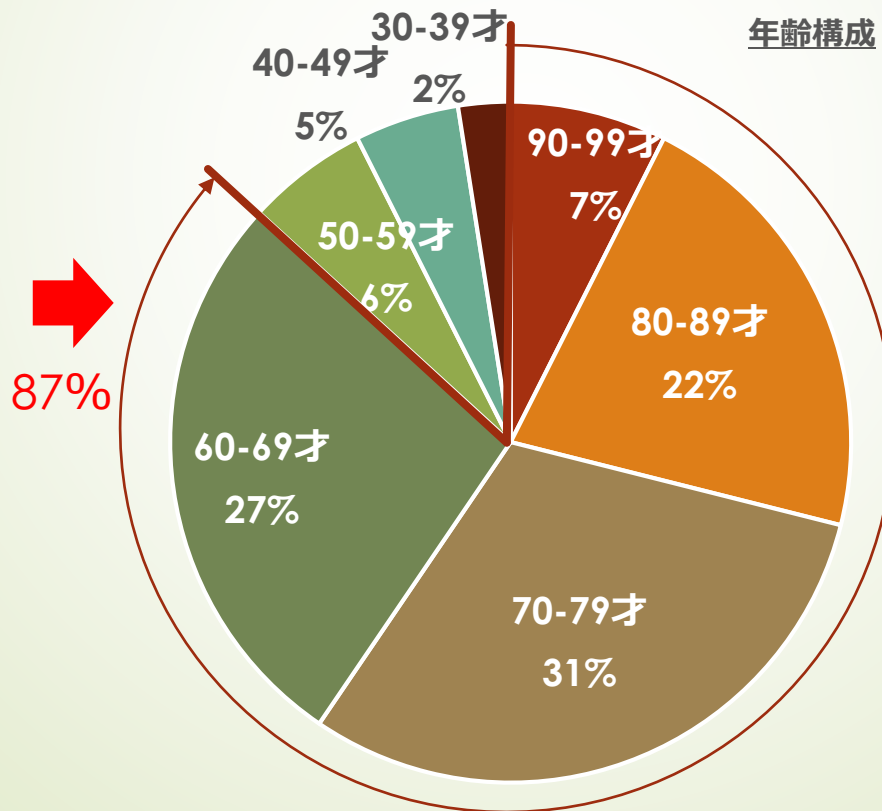
No.	地域	現況面積(m <sup>2</sup> )	返信(m <sup>2</sup> )	返信面積比率
1	佐古	1,297,261	744,122	57.4%
2	西野・大谷・深淵	2,360,164	1,572,798	66.6%
3	下井・上岡	1,314,818	908,980	69.1%
4	東野	1,825,753	1,048,214	57.4%
5	富家	925,220	618,222	66.8%
6	香宗	739,417	455,440	61.6%
7	吉原	809,809	424,597	52.4%
8	古川	437,288	260,175	59.5%
9	赤岡	580,401	450,114	77.6%
10	徳王子・岸本	3,020,829	2,228,900	73.8%
11	山南	2,365,532	1,459,258	61.7%
12	山北	1,749,997	1,196,689	68.4%
13	西川	1,107,364	738,328	66.7%
14	東川	777,707	485,386	62.4%
15	舞川・撫川・奥西川	277,516	143,200	51.6%
16	西山・坪井	1,600,275	1,044,408	65.3%
17	十ノ木・上夜須	801,984	453,988	56.6%
18	夜須川・細川・国光	695,643	402,999	57.9%
19	羽尾	134,915	73,671	54.6%
20	手結山	781,247	491,765	62.9%
	合計	23,603,141	15,201,256	64.4%

# アンケート集計 (1)

6

## アンケート回答者（農地所有者、農業者）の年齢構成

- 回答者（農地の所有者、農業者）の87%は60歳以上の状況である。



設問への回答数 : 121

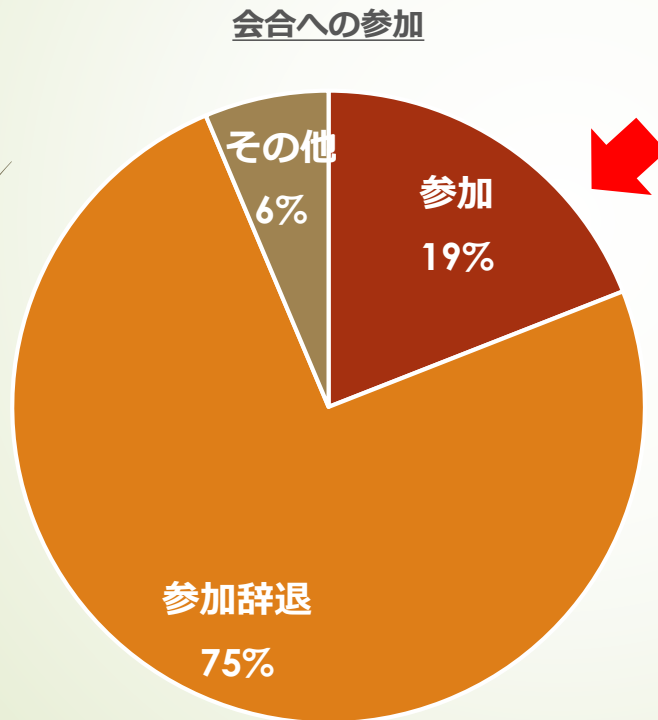
## アンケート集計 (2)

### 地域会合への参画意向

7

#### 話し合いへの参加希望 (取組対する意見等)

- 回答者の19%は地区会合に参加を希望されている。
- 参加辞退者も、地区会合の内容は知りたいとの意向を持っている。



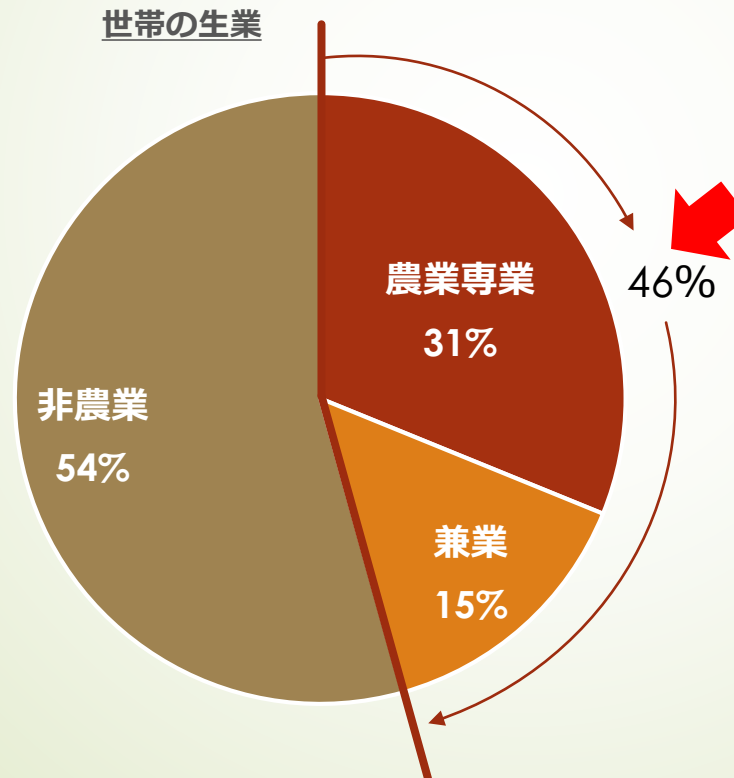
#### コメント :

- ・ 東京都在住のため、XX氏 (香南市在住) に委任。
- ・ 神戸市在住。事前に地域の話し合いの予定の連絡をいただければ、それなりに日程の調整は可能と思われる。その場合は、話し合いへの参加が可能。
- ・ 名古屋市在住。狭い土地ですので、公共のものに使用する場合はごみ置き場でなければ、賛成します。
- ・ 高知市在住。地域の会合 : 高齢 (82) の為詳しくは理解できない。
- ・ 人の話も聞いてみたいと思います。

設問への回答者数 : 126

### Q1. あなたの世帯は、どのような世帯ですか？

- 専業、兼業合わせても農業を営む割合は46%である。
- 農業を営んでいない人は54%であった。（離農し他の職業へ、相続、高齢、施設入所、県外など遠方に転出：土地持ち非農家）



#### コメント：

- ・（農業中心の生計）いままではそうであったが、高齢となりそれが難しくなってきました。今年はなんとか少しの作物を作っていますが、来年はどうなるか分かりません。土地を売れば税金がかかるし、売らなければ生活できないし、困っております。
- ・ 兼業だが家庭菜園に毛の生えた程度。

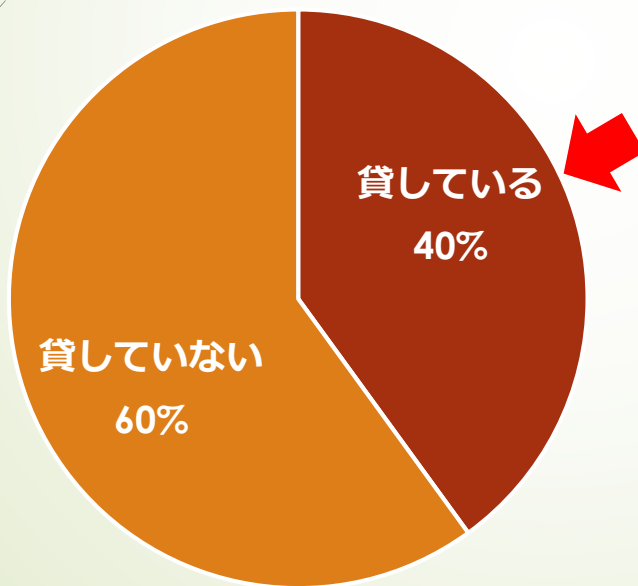
設問への回答数：138



### Q2. 現在、人に農地を貸していますか？

- 現状で農地所有者の40%は農地を貸している。

農地の現状

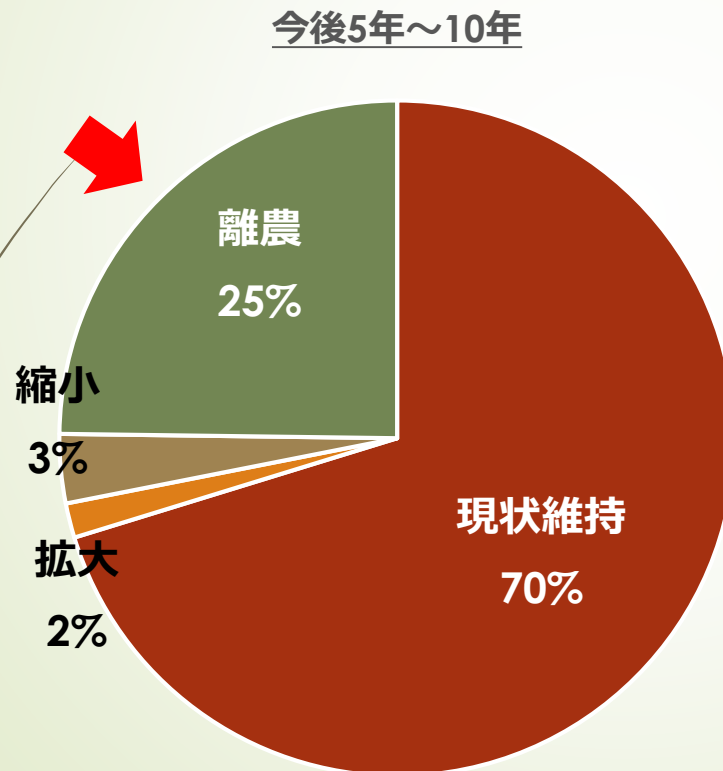


#### コメント：

- ・農業委員会を通じて行っているが、そのひとが高齢であること等、**後のことを考えねばならぬ時期**に来ている。
- ・現在、親族に貸している。①426㎡。ハウス有。②929㎡。田。
- ・吉川村の6反を吉川村の〇〇さんに耕作してもらっています。

## Q3. 5～10年後を考え、あなたはどのようにしていきたいですか？

- 今後も現状維持するとの意向が70%あった。
- 一方、農業を辞める、規模縮小する、との回答も併せて28%あった。



設問への回答数：121

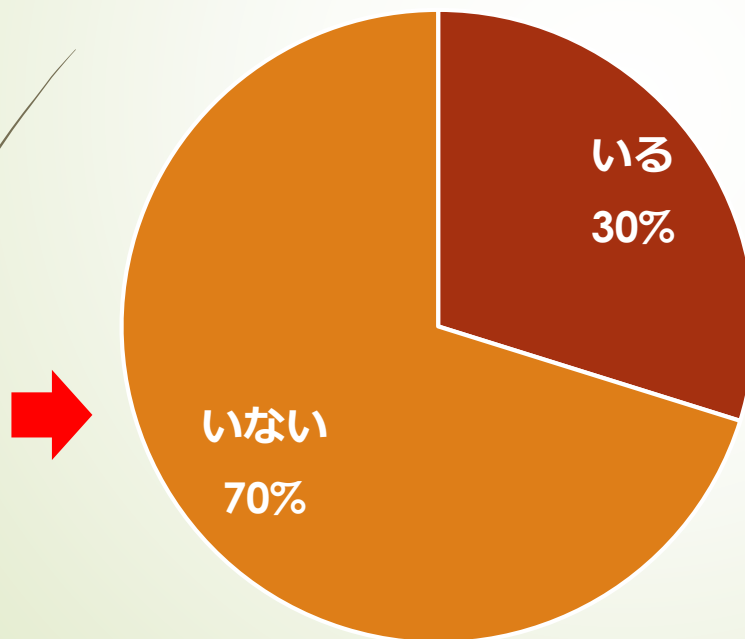
## コメント：

- ・体が動き限り維持。その後辞める。
- ・現状維持でよい。農地は、半分以上は太陽光パネルで使用。一部は貸しており、一部は農地で使用している。
- ・現状は貸したり自身で管理しているが、皆高齢となっており、10年後は、貸している親族においても後継者が不在、自分の子供も遠方に居住しており、先祖代々の土地を守っていききたい気持ちはあるが、将来的には不安である。
- ・現状維持で、何年したら耕作不能になるのかは不明。
- ・狭い土地なので、心配していない。
- ・空港が管理している。息子さんは、いらぬとこのことで誰かにあげてほしいと思っている。（電話回答）

### Q4. 後継者（農業後継者）はいますか？

- 農業後継者のいない割合が70%あった。
- 跡継ぎは居ても農業を継がないあるいは継ぐかどうかは不明であるケースがある。一方で、将来的な跡継ぎの存在も伺える。

農業後継者



#### コメント：

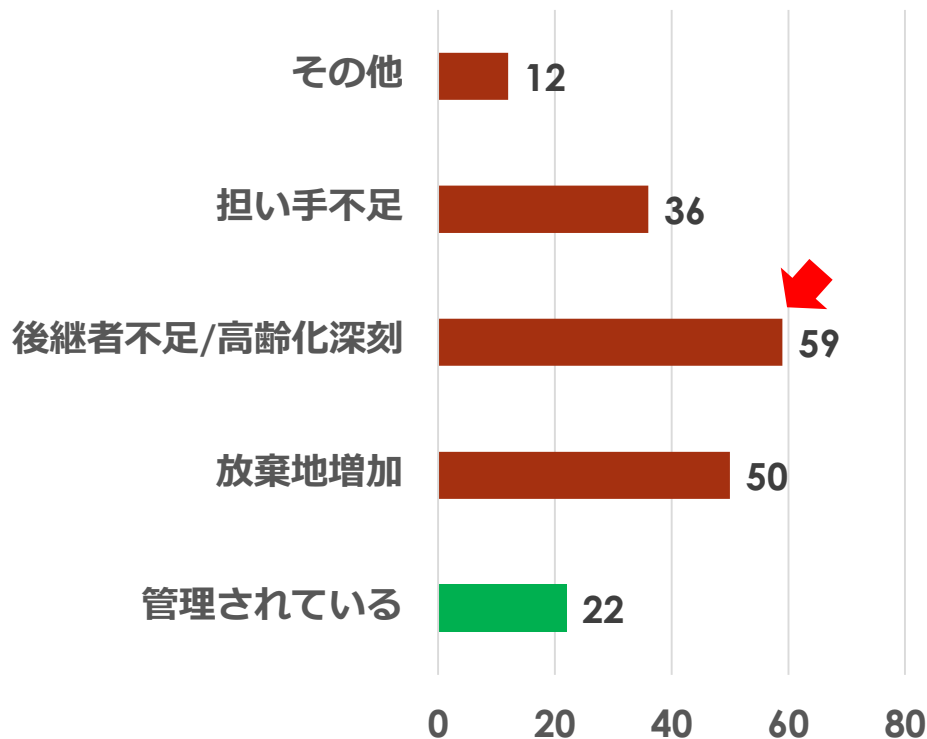
- ・ 後継者は居るが、別住所で、会社員をしている。
- ・ 私の娘の嫁ぎ先の孫を後継者（23）と考えています。今年の4月から県の農業大学校への進学を考えています。

設問への回答者数：114

Q5. あなたの地域の農地や農業者の状況は、いまどのようになっていますか？

- 後継者不足や高齢化が深刻で、放棄地が増加しているとの認識が多い。

地域の農業者/農地の状況



設問への回答数：179

コメント：

- ・現状認識：わからない。
- ・1回/2か月。のべ7~8日高知市へ帰省している。(年間6回強) 帰省の目的の一つはまさに家・田・畑の適正管理の為である。
- ・高知市内の農地は耕作してもらっているが、香南市の農地は耕作放棄地となっている。
- ・南国市在住。3筆1570㎡を弟に耕作を依頼している。弟も高齢になってできなくなれば、(耕作)放棄するしかない。自分は高齢で農業できないが、周辺の様子から状況は推測できる。
- ・農業地に生活していないのでわからない。
- ・外型づくりが大変。。。ハウス被害有。

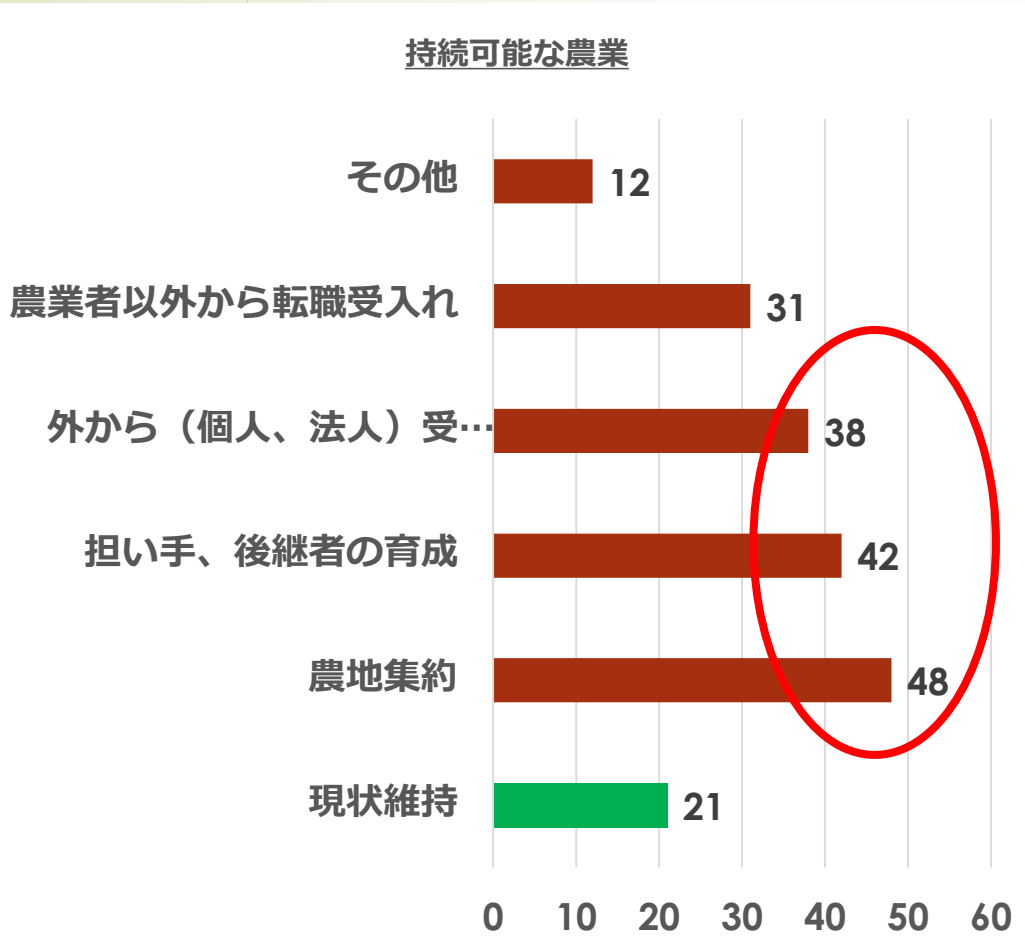
# アンケート集計 (8)

持続可能な農業のために

13

Q6. あなたの地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために、どうしたらよいと思いますか？

■ 現状では地域の農業を維持できる状況ではなさそうである。



設問への回答数：192

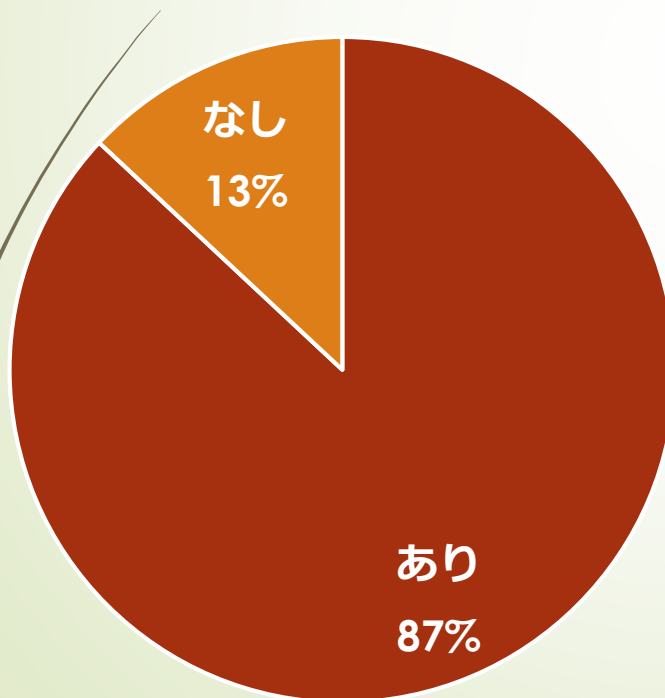
コメント：

- ・ 後継者が今後の生活基盤をきちんと築ける環境基盤づくりが重要で、そうでなければ後が続かない。それなりの魅力づくりが必要。
- ・ 子供に相続させ、今後検討したい。
- ・ サラリーマン上がりで、老後用に宅地転用で購入した小面積の為チェックするほどのものではない。
- ・ 鳥獣被害対策。
- ・ 提案、農協が農地を借り上げ、会社組織にして、土地を所有していない人でも農業をしたい人を雇用して運営する方法はどうか？
- ・ 行政の手助け、アドバイスを期待します。
- ・ 持続可能な農業：よくわからない。

Q7. あなたの農地で、売ったり貸したりしてもよい農地やハウスがあれば教えてください。

- 貸し希望の背景は、農業者が体力的に続けられない状況、あるいは後継者不在、遠方に所在する等である。
- 売却希望の背景には、農業を辞めたり、農地として耕作条件が良くないことが背景となっているケースがある。また、借地者が高齢でその後継者がいないというケースもある。

売り貸し候補地



設問への回答数：46

### コメント

#### 【貸したい】

- ・ **放棄地のまま30年**ほど経っており雑草地となっているが、希望者があればぜひ耕作してほしい。
- ・ (管理ができなくて) 草がはえるので。
- ・ (**遠隔地に住んでおり**) 雑草のため貸していた人がそのまま草が多くなっている。**農業をしてくれる人に貸したい**。高齢化の為。(但し) **子供が退職して耕作**するようになれば農地を返してほしい。

【売りたい】

- ・高齡化で維持管理する者が居ない。今は耕作してくれていますが、後で困るので売りたい。
- ・親から相続を受けたが農業はしていません。
- ・維持する者が居ない。
- ・管理する者が居ない。
- ・宅地とともに売りたい。
- ・（所有地）全て売りたい。
- ・現在〇〇㎡を貸している。借り手が居なくなったら売却したい。
- ・後継者が居ない為。
- ・維持管理するものが居ない。
- ・現在、貸している状態で農業をやっていない、後継者もいません。
- ・私名義の宅地、土地を全部売りたい。高齡になったため。
- ・ハウスなし。遠方に住んでいる為。
- ・現在利用権を設定しているが（その方の）後継者が居ない為。
- ・うなぎの養殖場の跡地で水田化が難しい。
- ・農業の維持が困難な為。
- ・高齡化で維持管理が難しい。
- ・維持管理が困難。

# ■ アンケートからの農地の売却・賃貸希望の背景まとめ

16

## 農業者側の事情

- 高齢化、体力・気力低下
- 所有者/借地者の病気
- 遠方に在住
- 農機具を所有していない
- 他の仕事に専念
- 後継者不在/跡継ぎまで年数要
- 耕作者である借地人も高齢/後継者が居ない

農地を農地として管理できない。

## 耕作条件

- 小さい農地区画
- インフラ（農道/水路）不備
- 病害（生姜）/使用形態（養殖）

農地としての適性が低い。

## 稲作の採算

- 米づくりは赤字

農業（稲作）を続けられない。

## 資産活用

- 生活費の捻出
- 事業の資金の調達
- 貸地としても経費（公租公課、水利）要

農業以外で資金需要がある。

賃貸

売却